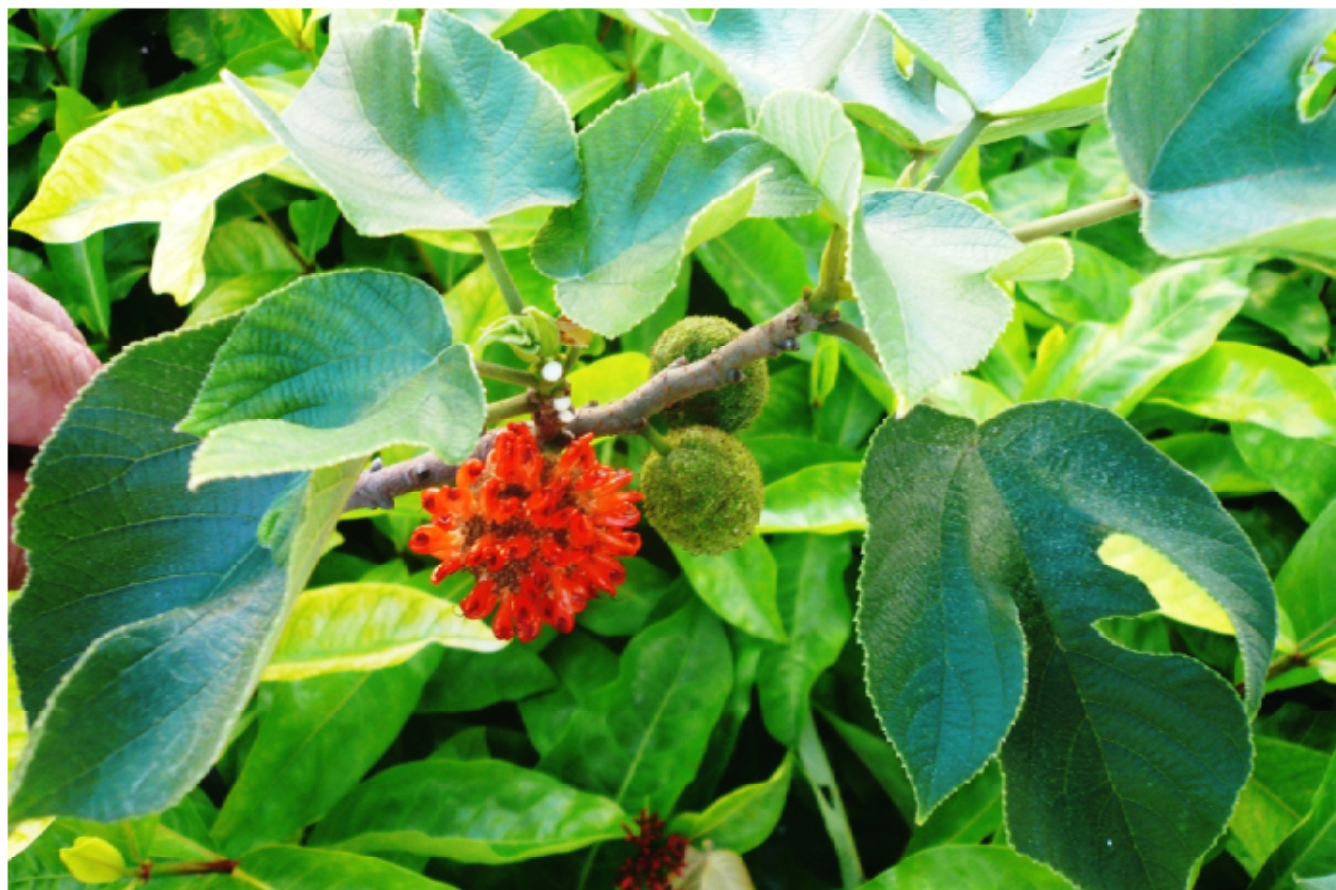


カジノキ

科名 クワ

別名

学名 *Broussonetia papyrifera*



区分 木本類

分布 本州（中部以西）、四国、九州、沖縄、台湾、中国

葉の形 卵形、被針形、深裂

葉の縁 鋸歯

葉の先 鋭尖形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部 円形、切形

実の種類 集合果

花・萼色 緑色や目立たない色

石灰岩地域の低地林から山すそにみられる高さ4-16mの落葉の高木です。葉は互生し、卵形や被針形でしばしば3つから5つに深裂し、長さ10-20cm、幅7-14cm、葉の表面には堅く短い毛、裏面にはピロード状の毛があります。実は集合果で熟すと赤くなります。古くから布を作るのに栽培されていました。雌雄異株。